

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科で、人工膝単顆置換術を受けられた患者さんへ

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

人工膝関節手術における術前単純 X 線画像と手術時の前十字靭帯の状態の相関関係について

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科 副院長 平中 崇文

3. 研究の目的

人工膝単顆置換術の手術適応の決定において、前十字靭帯の状態は最も重要な因子の一つです。その診断目的にこれまでは徒手検査、MRI 検査などが用いられてきました。しかし、内外反ストレス下での単純 X 線検査のみで前十字靭帯の状態を評価できる可能性があり、その精度が示された場合、より簡便に低コストで前十字靭帯の状態が評価でき、人工膝単顆置換術の適応のより簡便な評価、ひいては手術件数の増加に期待が持たれると考えられます。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者さん

変形性膝関節症の患者さんで、平成 20 年 4 月 1 日から平成 30 年 5 月 31 日までの期間中に、人工膝単顆置換術または全人工膝関節置換術の治療を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、カルテ情報、手術前および手術後の膝関節の撮影写真に関する情報、手術中の前十字靭帯の所見です。

(3) 方法

変形性膝関節症の患者さんに対して、単純 X 線像における内外反ストレステスト所見と術中所見における前十字靭帯の状態を評価し、その関連を調べます。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんには、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

## 7. 問い合わせ先

〒569-1192 大阪府高槻市古曾部町 1-3-13

社会医療法人愛仁会高槻病院整形外科 担当医師 平中 崇文

TEL : 072-681-3801 FAX : 072-682-3834

E-MAIL : [takafumi.hiranaka@gmail.com](mailto:takafumi.hiranaka@gmail.com)